

コラボ!

第52号
2022.1

真岡市市民活動推進センター コラボレもおか 【運営団体】特定非営利活動法人ま・わ・た

特集

まちづくりと協働

あけましておめでとうございます。
 本年も真岡市市民活動推進センターコラボレもおかをどうぞよろしくお願いいたします。
 昨年もコロナ禍に悩まされた1年でした。
 多くの方が活動や生活で閉塞感を感じていたのではないのでしょうか。
 しかし、そんなコロナ禍の中、真岡市では画期的なまちづくりの取り組みが始まりました。

〇真岡まちづくりプロジェクト「まちをつくろう」

このプロジェクトでは、真岡のまちを楽しくするため、市民の手による真岡市内の公共空間を活用した社会実験を行っています。

今年度の活動はおおむね12月末で終了していますが、約半年をかけて活動に取り組み、公共空間の新しい価値を作り上げてきました。

真岡市役所2階の青空ステーションでは、メンバーの意見をどんどん取り入れることで、今まで閑散としていた室内に老若男女の姿を生み出しました。「知っていれば使える」から「使えるように知ってもらう」ことにうまくシフトしていました。今後は同所でのキッチンカー販売なども目指しているそうです。

五行川河川緑地では、当センターとのコラボ企画として、クリーンボランティアを行いました(P2参照)。その後は、パブリックサインやドッグラン、ベンチの設置、そして昼と夜で異なるコンセプトのマルシェが開催されました。昼のマルシェには2,000人を超す参加があり、ポテンシャルの高い場所であることを示していました。

久下田駅さくらホールでは、常に施錠されている元待合室をきれいにし、窓にはそらまめ食堂+アトリエファーベの皆さんによる色鮮やかなウィンドウアートが描かれました。当センター視察研修の際には、「今後はコミュニティスペー

スとして使えるようにしたい」など今後の展望などについても聞くことができました(P2参照)。

二宮コミュニティセンターでは、芝生広場を活用したドッグランやイベントを開催しました。イベントでは真岡図書館とコラボし、古本を活用した「まちつく文庫」などのアイデアを形にしています。なによりも、イベント後も子どもたちが芝生広場を利用する姿を見ることが多くなったのは大きな一歩に感じます。

金鈴荘では、真岡女子高とコラボし、「金鈴荘クリスマス」を実施しています。文化財でのイベントという大きなハードルを乗り越え、高校生のさまざまなパフォーマンスを最大限に活かした活動となりました。「管理」だけでなく「活用」する。これからの文化財の在り方に大きな一石を投じたのではないのでしょうか。

〇協働～コラボレーションの力～

プロジェクトを通してみると、どのグループも多様なセクターと協力し、新しいことを成し遂げているように思います。実際ここに書ききれなかった多くの組織の協力があって、それぞれの活動は花を咲かせ、その公共空間に目を向けることができたのだと思います。まさに、コラボレもおかの目指す「協働のまちづくり」の姿をかいま見ることができました。

筆者もこの事業に参加させていただきました。

参加しての感想としては、素晴らしい、と同時に、この取り組みはまだ先がある、といった想いを受けました。現に次年度以降の計画も練っているそうです。昨年以上に熱い「真岡」の姿を見れることを期待したいです。

当センターも負けずと皆さんの活動支援・協働のまちづくりに励んでいきたいと思えます。

今年もよりよい真岡市の未来のために、みんなで頑張りましょう!
 (主任コーディネーター：長野)

青空ステーション



久下田駅さくらホール

五行川河川緑地



三宮コミュニティセンター

金鈴荘



まちづくりプロジェクトの様子



登録団体紹介

■ 真岡ハーモニーズ

栃木県シルバー大学の真岡支部に在籍する、後期高齢者予備群を含めた20名で、2017年7月より活動しています。ほとんどのメンバーがハーモニカを吹くのは初めてでしたが、4年間の猛(?)練習の甲斐もあり70曲程度、吹くことができるようになりました。

真岡市公民館山前分館会議室で、月2回(第1・第3火曜日)1時30分から2時間の練習をしています。曲目は、老人施設・学童保育・作業所等へのボランティア訪問、真岡コラボまつり、山前地区公民館祭り、各地区での敬老会等々各種のイベント参加に応じて、童謡・唱歌から、ナツメロ、流行歌等メンバーで選曲しています。お時間のある方、興味のある方は、ぜひ一度覗いてみてください。メンバー随時募集中です。

代表：野澤 肖五



■ 真岡小学校 図書ボランティア

私達の主な活動は、木曜日の昼休みに本の読み聞かせ(自由参加)をすることです。年に2回、ボランティアがクラスを訪れて業間20分間の読み聞かせをする「読書タイム」も一学期と三学期に行っています。

二学期の秋の読書週間の時期には「図書集会」があります。令和2年度は初めてリモートによる読書クイズを行いました。また、図書室の壁面飾りなどを作る制作班の活動も始まりました。

コロナ禍で思うような活動ができない状態が続いていますが、メンバー一同、先生方や学校司書さんと協力し合って、子ども達が本の世界に親しんでくれるような読書活動をこれからも続けていきます。

代表：柳 陽子



真岡小学校 図書ボランティア ブログ <https://blog.goo.ne.jp/mokasyoutosyobora>

■ アフリカダンスサークル

私は栃木県シルバー大中央校で、初めてアフリカダンスを知りました。

部活紹介での先輩たちの踊りに魅了され、即入部をした時の、ワクワクした思いが忘れられません。

卒業後もアフリカダンスOBの仲間達とレッスンしています。

しかし、OB会は宇都宮を中心にボランティアをしている為、真岡まで足を運んでもらうのは難しく、またアフリカダンスの真岡での知名度も低いです。

そこで、ワクワクした感動を真岡の皆様へ届けたい思いから、このサークルを立ち上げました。

スタートは2019年9月。一人一人が先生となり、生徒となり和気あいあいと練習しています。

毎年行われていた、コラボまつりを目標にしていたのですが、コロナ禍で中止となりとても残念です。いつかコラボまつりの初デビューを果たし、ボランティアに行ける日を心待ちにして練習しています。

体を動かす事が好きな人一緒に自由に踊りましょう。お待ちしております。

みなさんようこそ!楽しくワクワクのアフリカダンスへ!!

代表：細谷 キヨ子



真岡市市民活動推進センター コラボレもおか

〒321-4507
 栃木県真岡市石島893-15 真岡市二宮コミュニティセンター2F
 TEL: 0285-81-5522
 FAX: 0285-81-5558
 e-mail: info@collabo-moka.net
 URL: <http://www.collabo-moka.net/>

【開館時間】火～金：9:00～21:00
 (土・日は18:00まで)

【休館日】・毎週月曜日・祝日
 ・年末年始(12/29～1/3)

※その他イベント・施設管理の関係で臨時に休館になる場合があります。



コラボレもおか
 イメージキャラクター
 コラちゃん(左)と
 ポレくん(右)



活動報告

スキルアップ講座「楽しく実践!市民活動のためのZoom徹底活用講座」

10/2 土



今年度3回目となるスキルアップ講座は真岡市市役所の4階会議室へ場所を移し、Zoomを利用したオンライン会議について初心者～中級者向けに講座を行いました。

新型コロナウイルスの感染者拡大に伴い、緊急事態宣言が発令され延期しての開催となりましたが7名の方に参加いただきました。

今回の講座は、新型コロナウイルスの影響で一気に広まったオンライン会議について、「招待される」側から「招待する」側へのステップアップを目指し、開催しました。

講師の土崎雄祐氏からZoomのアカウント作成から自分がホストとして会議を開催するまでの手順を学びました。参加者の皆さんは分からない部分を講師やスタッフに積極的に質問し、内容の理解を深めた様子でした。

日々変化する生活様式に対応するため、慣れない操作でも果敢にチャレンジする参加者の皆さんの姿は流石だなと思える講座でした。(参加者7名)

五行川クリーンアップ大作戦

10/9 土



五行川河川緑地にて「五行川クリーンアップ大作戦」が実施されました。

コラボレもおかでは例年、花火大会の翌日早朝にクリーンボランティアと称しゴミ拾いのボランティアを開催していましたが、昨年から花火大会の中止に伴いクリーンボランティアも開催できませんでした。

そこで今年は、五行川河川緑地の活用を考える真岡まちづくりプロジェクトの「リバプラチーム」と一緒に五行川沿いのゴミ拾い清掃をする「五行川クリーンアップ大作戦」を行うことにしました。

当初予定していた日程が緊急事態宣言や台風接近の影響により延期となるトラブルもありましたが、当日はスタッフ含め総勢52名が集まり無事開催できました。

落ちていないように見えて、ペットボトルや栄養ドリンクのビンなどのゴミがたくさん集めることができました。またゴミ拾いと並行して、真岡市建設業協会青年部の皆さんが草刈り機を使って刈り払った草を集める作業も行いました。

参加者の皆さんの協力により、ゴミや生い茂っていた草がなくなり、河川緑地周辺が見違えるようにきれいになりました。

きれいになった五行川河川緑地が市民交流の憩いの場として、たくさんの方に利用されていくことを期待しています。(参加者45名)

視察研修「真岡の新しい『居場所』を探る！」

10/23 土



今回の視察研修は真岡市二宮地区のコミュニティスペースを2カ所視察しました。

初めに、真岡鉄道久下田駅にある「さくらホール」を見学しました。

さくらホールは1階と2階があり、現在1階ギャラリーホールは真岡まちづくりプロジェクト「まちをつくろう」の「久下田駅さくらホールチーム」により、利活用のための整備が進められています。

2階は広々としたホールになっており、様々な活用が出来るようなスペースでした。

久下田駅からは徒歩で移動し、次の視察場所となる二宮商店街の一角、レトロな外観の「にのみやニッチ」に向かいました。元々は商店街のお店で、ずっと使われていなかった建物の室内を一級建築士である代表の岡さんによりリノベーションされ、お洒落な空間になっています。

こちらの会場で、改めてさくらホールの説明と、にのみやニッチの説明を受けました。最後にワークショップを行い参加者にも施設の利活用について考えてもらい、発表しました。

元気がなくなってゆく二宮の様子を日々感じている参加者の方は、「岡さんのような若い方が頑張っているのを見れてうれしい」と活動に感銘を受けた様子でした。

(参加者11名)

第80回こらぼ茶話「気軽に太極拳！」

10/27 水



今回は健康長寿法として親しまれる「太極拳」を楊名時太極拳師範の上原先生の教えのもと体験会を行いました。

太極拳はゆっくりとした動きとは裏腹に結構体力を消耗します。参加者の皆さんも講師と楊名時太極拳真岡「桜」の会員さんからサポートを受けながら身体をじっくりと動かし、十分に運動できた様子でした。

健康維持には、筋力、持久力、柔軟性などの向上が大切です。太極拳の動きかたはそれらの向上が期待できます。実際に太極拳をしてみると、下肢の筋に十分な刺激を感じることができ、かつ気持ちが落ち着いた状態になることができます。これは他のスポーツでは味わえない特徴だそうです。

ぜひ、今回参加した皆さんもそうでない方も気軽に太極拳を楽しんで頂き、健康長寿な生活を過ごしていただければと思います。(参加者11名)

おやこクリーンボランティア

10/31 日



大前神社周辺にて「おやこクリーンボランティア」を開催しました。子どもと一緒に環境について学び、ゴミ拾いのボランティアを体験してもらいました。

初めに、センター登録団体の「もおかエコの会」の皆さんから、ゴミの分別や環境についてのお話を聞きました。ゴミをポイ捨てするとどうなってしまうかなど、図解を使って丁寧に説明してもらいました。

その後、道路や五行川周辺に落ちているゴミをみんなで拾いました。

道には人通りが多いわけではないのに、意外とゴミが落ちている様子でした。川辺には、劣化した空き缶から流れ着いたゴミまでいろいろな種類のゴミが見つかりました。1時間弱の活動でしたが大量のゴミを集めることができました。

子どもたちと一緒に目の前のゴミ問題にふれることで、親子で環境について考える良いきっかけとなった一日でした。(参加者9名)

センターより

ちょっとはやめの大掃除

11/21 日

年末の恒例行事となっている大掃除を今年も行いました。

今年はずっとはやめの11月に、昨年同様参加者を少人数に限定してもらい、コラボレもおかの事務所やミーティングルームの普段手の入らない、天井や窓のサッシの細かいところまで清掃しました。また、同時に廊下の掲示品のレイアウトもこの機会に変更しました。

掃除と模様替えで心機一転、スッキリした気持ちで新年を迎えられそうです。



新規団体紹介 (11月現在)

団体名

主な活動内容

NPO法人そらいろコアラ

誰もが安心して生活できる社会、子どもの人権を守り、虐待とその連鎖を止める

栃木県リトルベビーサークル

早産児への理解と啓発